



おやまだ

第42号

令和6年
3月20日



小山田地区文化祭

小山田地区社会福祉協議会



特集

小山田を見直そう

巻頭言

日頃は小山田地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り、役員一同心より御礼申し上げます。

今年は5月から感染症のランクも二類から五類に見直され、屋内での活動も可能となったので、久しぶりに社協の行事も別表一覧表のように実施することが出来ました。

今後の社協行事についても、地域の皆様のご支援とご協力により実施していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

小山田地区社会福祉協議会

会長 古市 義勝

主な内容

- P 表紙・巻頭言
- 1 特集
- 2-3 小山田を見直そう
- 4-5 トピックス
- 6 専門部の活動報告
- 7 活動報告続き 表彰
- 8 「おやまだ桜まつり」開催案内
- 小山田地区公式LINE開設
- 地区の人口

を見直そう

はじめに

今年度は、令和2年から全国的に万延した新型コロナウイルス感染症の症状の緩和が進み、今5月より感染症区分が二類から五類に見直され、インフルエンザと同等の扱いとなった。

そこで、屋内での集団活動も可能となったので、各専門部門も地区活動を活発化させ、本来の業務に復帰することができた。

我が「地区社会福祉協議会」の活動の目的とは、以下の通りである。

『小山田地区まちづくり構想』

平成30年3月作成

基本理念

『つなげよう・つながろう小山田』

基本目標

- 人と人とのつながりで、誰もが安全・安心に暮らせる町づくり
- 活気があり、快適に暮らせる町づくり
- 自然や農業を通じてまともり、つながる町づくり
- ふるさと愛を育み、発信する町づくり等の実践的な活動団体である。

以下に、過去5年間の主な地区活動の実施状況を一覧表にしましたので、これらを参考に、『小山田を見

令和5年度 各専門部活動の改善点

部門名	No.	主な活動の改善点
保健体育部	1	運動会の体育館での開催
	2	グランドゴルフ大会に子どもの参加
生活福祉部	1	ふれあいフェスタの会場変更
	2	
青少年育成部	1	小PTAとのYPOフリーマーケットの共催
	2	
文化広報部	1	文化祭の舞台に金屏風を使用
	2	青山里会からも展示作品を参加された
女性部	1	天橋立バスツアーの男女共同企画
	2	郷土料理・ガラ作りの体験教室
子育てひろば	1	センター2階・子育て広場の一般開放
	2	
学童保育所	1	ボーリング大会の開催
	2	グリーンホテルでのバーベキュー開催
小学校PTA	1	青少年部とのYPOフリーマーケットの共催
	2	会員減少での役員負担の見直し

直そう』をスローガンに、地区活動を活発化するため、皆様の積極的なご支援を、宜しくお願い申し上げます。

また、令和5年度の各部門の活動報告は、「各専門部の活動」に掲載していますが、以前より改善された点が多くありますので、一覧表に表示しました。

また、新年初めに能登半島に震度7の地震が発生し、地割れ・崖崩れ・津波などで家屋の倒壊・火災の発生等の悲惨な状況がテレビで毎日放送され、他人事とは思え

ず心を痛めました。

その後2ヶ月を経て、避難生活に至る様々な問題点が明らかになり、改めて「小山田の現状」を見直す必要を痛感しました。



主な地区社協行事の 実施状況(令和1年～5年)

月度	行事名	担当部門	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和1年	備考
5月	年次総会	事務局	○	△	△	△	○	書面審査
	親子社会見学会	青少年育成部	○	×	×	×	※△	台風のため
	グランドゴルフ大会	保健体育部	○	○	○			
10月	地区運動会	保健体育部	※○	×	×	×	○	体育館
11月	地区文化祭	文化広報部・各部	○	×	×	※△	○	地区センター展示
	ふれあいフェスタ	生活福祉部	○	○	×	×	○	会場変更
	人権コンサート	人権同和G	○	○	×	×	○	
1月	ふれあい青空市場	各部合同		○	○			文化祭代行
	YPOパーティー	青少年育成部	○	○	×	×	○	

『小山田の防災』 編集部

先月の「まちづくり委員会」で、この度の能登半島地震に関連して、小山田地区の防災の現状について意見交換された。

- ①この地区は農村地域として、明治時代以前から多く人が生活していた自然環境なので、一部には川の氾濫・崖崩れ跡もあるが、今は補修されて安全である。
- ②今後大きな地震が発生し、家屋倒壊や火災が発生した場合、どのように対応・避難するかが問題である。
- ③そこで重要なのが、防災マニュアルであるが、現在は防災関係者には承知されているが、地区民全体には必ずしも周知されていない。
- ④今後は、マニュアルに沿って防災訓練を各町で年代を越えて実施することが必要である。

「ぼうさいおやまだ」参照



『小山田の人口動向』 編集部

この地区の特徴として、人口の「少子高齢化」があり、社会現象としては農村の後継者不足による遊休農地や、空家の増加が問題となっています。

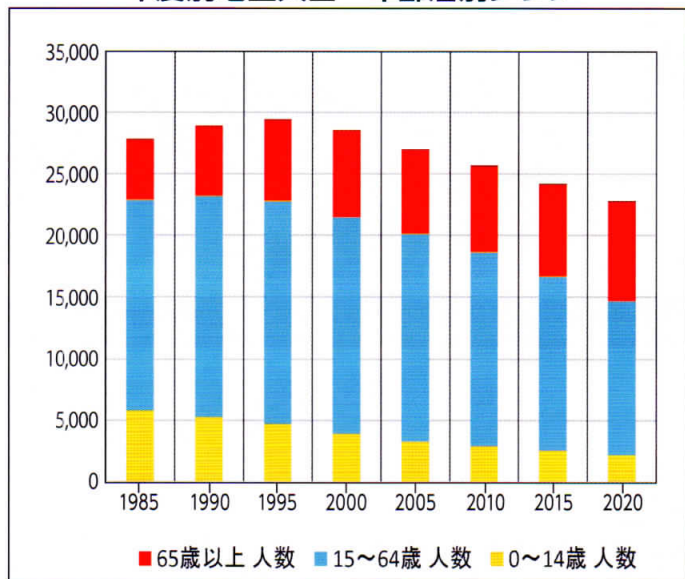
また、地域の社会福祉活動等から見ると、PTA活動等では、会員の減少による役員の負担が多くなり、役割の統廃合や行事の見直しを行い、業務の改善を進めている。

一方増加する高齢者も、まだ現役で働く高齢者も多く、地区老人会も新人の入替が少なく、役員の高齢化が進んでいる。

以下に、地区人口の「5年毎年齢層別」推移グラフを作成し、別表に表示します。

小山田の人口構成

年度別地区人口 年齢層別グラフ



地区人口統計 5年毎集計

昭和56年～令和5年(1981→2020)の年齢層別・5年平均値のグラフを表示します。

年度	総人口	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
		人数	%	人数	%	人数	%
1985	27,693	5,834	21.07	16,967	61.27	4,892	17.66
1990	28,813	5,312	18.44	17,816	61.83	5,685	19.73
1995	29,352	4,728	16.11	17,984	61.27	6,640	22.62
2000	28,475	3,933	13.81	17,450	61.28	7,092	24.91
2005	26,891	3,309	12.31	16,742	62.26	6,840	25.43
2010	25,547	2,928	11.46	15,648	61.25	6,971	27.29
2015	24,066	2,581	10.73	14,041	58.34	7,444	30.93
2020	22,675	2,204	9.72	12,402	54.69	8,068	35.59



トピックス

写真の焼増しを希望される方は団体事務局まで
連絡してください。 TEL 059-328-3320



地区運動会



YPOパーティ



人権コンサート





おやまだ

地区文化祭



ふれあいフェスティバル



老人会



女性部



各専門部の活動

保健体育部 活動報告

須藤 成則

当地区の保健体育部においても七月度にグラウンドゴルフ大会を、小学校の運動場にて行い、七名の小学生の方も高年齢の方と一緒にプレーして頂きました。表彰式の後、高齢者の方が『若い方と話ができ、また元氣も貰えてとっても楽しかったよ』と喜んで見えました。

十月十五日の小山田地区大運動会は前日に雨が降り運動場が軟弱な為、急遽体育館内に変更して行いました。足元が悪いので参加される方の人数を心配しましたが、最初の競技大人と子供のペアでのパン食い競争から多くの方の嬉しそうな笑顔と大きな歓声に安心しました。中盤では未就学児の旗取り競技で小山田の未来のヒーローたちが元氣一杯一生懸命走って頂き、最終競技の紅白玉入れでは参加予定者を上回る盛況振りでした。

最後に今回多くの方に参加頂き感謝申し上げます。



生活福祉部の活動について

矢田 宏子

令和五年度の活動は、ふれあいフェスティバル（一人暮らし高齢者をご招待し、演奏やビンゴゲーム等で非日常を楽しんでいただきました）二、介護予防とフレイル予防について、南部地域包括支援センターの木股様より講演と、市内の介護予防と認知症支援の拠点施設を見学させていただきました。この施設は、介護保険の要支援一・二の方と対象外の方でちよつと足腰に不安のある方が利用できる施設です。三、あったか弁当の配食サービスで今年度は二月に配食を予定しています。一人暮らし高齢者で毎年女性部の方々による手作り味ご飯とても好評です。

その他生活福祉部では活動計画や準備等のため年四回の部会を行い実施しています。又、他部会の催しである運動会や文化祭など協力や出店協力を部員動員により参加しています。身近な福祉の問題など視察研修や講演会など部員以外の方にも参加していただけたらと思っております。



青少年育成部の活動報告

古市 晴久

青少年育成部でも、加富神社、鹿間町夏祭りにおける祭礼パトロールに始まり、絵付体験とぶどう狩りの親子社会見学、それから、文化祭への協賛で、唐揚げとポテトフライのセットとフランクフルトの販売をしました。

また、今年初めて小学校PTAとコラボしたYPO&フリーマーケットを開催しました。そして、こども未来課青少年育成部室長による「四日市の補導の現状」について出前講座をしていただきました。最後に、奈良県精華学院の視察研修へ行きました。本年度は、コロナ感染前と同じ活動に戻すことが出来良かったと思っています。今後も青少年育成部の活動に對しましてご協力よろしく願っています。



文化広報部の活動報告

部長 山家 多喜男

今年は、コロナ感染の症状の緩和が進み、5月より区分が二類から五類に見直されて、インフルエンザと同等の扱いとなった。

そこで、屋内での集団活動も可能となつたので、地区文化祭も4年振りに、小学校体育館で開催することになりました。ところが、前月開催の地区運動会が、雨のため校庭不良で体育館開催となり、両行事の記録写真を見ると、良い写真が撮れたので、広報「おやまだ」の表紙に採用しました。

また、私の関係する能楽連盟から、金屏風を入手したので、舞台設定に使用したら、案外と良い雰囲気が出たので、これからも地域の催しで活用したいと思いました。

地区広報「おやまだ」の編集も、若い会員に引継ぎたいと思いますが、年度末はお互いに忙しいので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



小山田広場



おめでとうございます

- ◇都市緑化関係功労者表彰式(6/2)
美里町自治会
- ◇四日市市青少年育成市民会議(6/17)
矢田 洋子 西山町
- ◇四日市市社会福祉大会(11/7)
協議会会長表彰
宇佐美 律子 山田町
協議会会長感謝状
大川 陽子 山田町
- ◇四日市市自治会長大会(11/13)
永年勤続表彰 勤続5年
岸本 久義 鹿間町
- ◇四日市市南警察署感謝状(12/20)
(団体) 小山田地区連合自治会
会長 伊藤 浩一
四日市南地区交通安全協会
支部長 川島 欣弘
(個人) 矢田 章 山田町
市川 真之介 鹿間町
- ◇四日市市消防団出初式(1/14)
四日市市市長感謝状



子育てひろばの活動報告

矢田 栄子

令和五年度は五月から始まり月一回のイベントと、月二回のフリールーム(自由参加)を小山田地区市民センターの会議室をお借りして開催しました。イベントでは、ミニトマトの苗植え、小山田地区担当の保健師さんの育児相談会、人形劇団どむならんさんの人形劇鑑賞会、エアロビの先生を迎えての親子ふれあい体操、クリスマス会、新年会などを行いました。

小山田地区には子育て世代が集まって小さい子どもを遊ばせたり、交流できる公園や施設がないので、市民センターで活動している子育てひろばをぜひ利用して下さい。今後も会員の皆さんが楽しめるイベントや心配事を気軽に相談できる居心地の良いリフレッシュできる場所になるように工夫して運営していく予定です。一緒に子育てを楽しみましょう。



小山田学童保育所の活動報告

小山田学童保育所 運営委員会

小山田学童保育所は、保護者による有志が平成二十七年に立ち上げ、保護者と指導者が協力して運営している民営の施設です。

今年度は、一年生～五年生までの三十一名が在籍し、平日は放課後、土曜日及び長期休暇中は、朝から夕方まで保育所で過ごしています。

新型コロナウイルス禍の収束で、今年の夏休みには四年

ぶりにボーリング大会や、グリーンホテルのバーベキューのイベントも復活し、子どもたちも大喜びでした。また、冬休みにはクリスマス会を楽しみました。



小学校PTAの活動報告

玉置 昌司

今年度はここ数年のコロナ禍の活動制限が解け、PTA活動が計画通り実施できました。挨拶運動や親子下校、プール掃除、除草作業、運動会準備等子供たちの安心安全の環境作り。PTA連絡協議会や三泗教育運営委員会が実施する

研修会も多く開催され、PTAの方々には出席頂きました。また、三年間実施出来なかったバザーは趣向を変え、地区社会福祉協議会の青少年育成部と共催でYPO&フリーマーケットを開催。行事自体及び地域との繋がりの活性化、人員削減の狙いがありました。初の試みで不備はありましたが子供たちの笑顔を見て、少し安心しました。

女性部の活動報告

女性部会長 北尾 喜子

コロナ感染症の見直しにより、女性部も以下の行事を無事に実施できました。

☆五月二十三日 天橋立日帰りバス旅行
女性部の部員をはじめ男女共同参画という視点で男性の方にも参加をいただきました。

☆九月十日敬老の日贈答品配布
各町自治会役員さんの方々や女性部役員にお世話になり、小山田地区在住七十才以上の高齢者全員に送らせていただきました。

☆十月二十六日寄せ植え教室
花里の伊藤先生に講師にお迎えし、作品は文化祭で飾らせていただきました。

☆十一月四日地区文化祭
女性部役員十五名全員で味ご飯を炊き三百食が完了しました。

☆十二月二十七日郷土料理
以上、地区の皆様のご協力に感謝申し上げます。

「おやまだ桜祭り」開催案内

今年は、下記の予定で開催します。

日時 3月31日(日) 10時～13時

催し物 食品バザー(味ご飯、和菓子等)



ライトアップ 19時～21時



小山田地区 公式LINE開設

まちづくり推進委員会では、この度『小山田地区公式LINE』を開設しました。

小山田地区の地域交流の活性化に繋がる行事・イベント等を主に発信し、様々な地区の情報をお手軽に見ていただけるようにしました。

以下の要領でLINEのアプリから是非友だち追加をお願いします。

ラインのホーム画面から

友だち追加を選択

QRコードを選択

QRコードをスキャン
友だちの名前が表示されたらタップしてチェックを入れ、「追加」をタップ

友だち追加はこちらから!

このようなお知らせがラインで届きます。

**【問合せ】小山田地区団体事務局
TEL 328-3320**

小山田地区の人口 (令和6年1月)

町名	町別人口				年齢別人口			
	世帯	男	女	計	年齢	男	女	計
内山町	59	69	64	133	0～9歳	111	108	219
小山町	169	210	208	418	10～19歳	141	176	317
鹿間町	326	320	356	676	20～29歳	165	192	357
堂ヶ山町	148	174	194	368	30～39歳	164	169	333
西山町	244	273	293	566	40～49歳	256	222	478
美里町	66	75	83	158	50～59歳	304	283	587
山田町	730	665	765	1430	60～69歳	293	306	599
六名町	63	68	65	133	70～79歳	359	369	728
和無田町	137	164	163	327	80～89歳	190	261	451
計	1942	2018	2191	4209	90歳以上	35	105	140
					計	2018	2191	4209

あとがき

今年は5月～コロナ規制が緩和されたが、各部活動報告にも同じ文言が多かったため、一部を削除させて頂きました。

広報の編集もマンネリ化して、レイアウトも固定されてきたので、若い世代の積極的な参加・支援を、宜しくお願い致します。

編集部一同